

セキュリティ製品により、安全なIT産業の発展に寄与

より良いセキュリティシステムの構築を目指して

(株) JNS の白井社長は商社の情報セキュリティ関連事業部で暗号化技術を利用したセキュリティシステムを輸入販売する傍ら、旧郵政省や経団連の委員会で電子署名および認証業務に関する法律の法制化に携わってきた。しかし、従来の公開鍵暗号技術を中心とした暗号方式では、利便性が悪い上に運用上の不安があると考え、新たな技術の開発に取り組み、認証強化機能、暗号化強化機能、改ざん確認機能、シングルサインオン機能等を搭載した製品を独自に開発した。更に、インターネットの Web ページ改ざん等のネット犯罪が急増する中で、これまで蓄積した暗号化技術を利用し、より安全性、利便性を高めるシステムの開発を目指し、平成 14 年 9 月に(株) JNS を設立した。



ホームページ改ざん検知・復旧ソフト「isAdmin」
isAdmin は、Web の改ざんを検知し、管理者に報告、必要に応じて自動的に復旧する製品です。従来製品とは異なり、Web サーバにアプリケーションを搭載しません。

国産独自のセキュリティ製品「isAdmin」

当社が開発したホームページ改ざん検知・復旧ソフト「isAdmin」は従来製品がすべて Web サーバインストール型であるため安全性や運用性に限界があったのに比べ、管理者マシンにのみインストールし、Web サーバ側には全くアプリケーションを必要としないため、以下のような優位性を持つ。

(1) 安全性レベルが格段に向上

従来製品は Web サーバが乗っ取られた場合に、製品自体が簡単に無効化され、機能しなくなる。しかし、「isAdmin」はリモート監視のため isAdmin が無効

化される心配がない。

(2) 運用コストの削減

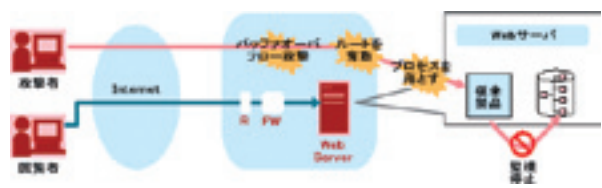
従来製品ではコンテンツの更新時に手動の作業が必要であり、24 時間管理者を置く必要があった。また、「改ざん攻撃」か「正規更新」かの判断も管理者が行う必要があった。しかし、「isAdmin」は全て自動的に判断し処理するため、運用コストがかからない。

(3) 設定が極めて容易

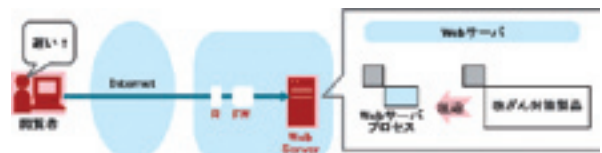
従来の製品は OS や Web サーバソフトに依存しているため周辺環境の調整が必要等導入時の設定や運用に相当数の時間を要していた。しかし、「isAdmin」は周辺環境の設定変更の必要がないため、数分で簡単に設定できる。

(4) 優れた稼働監視機能

従来製品では http プロトコルによる監視機能はなかったが、「isAdmin」はリンク切れ等のエラーステータス、Web アプリケーションの稼働状況の確認、性能低下の検出、タイムアウト検出等の機能を持っている。



安全性：isAdmin は、安全なセグメントからリモートで監視できるため、直接攻撃を受けることはありません。



運用性：isAdmin は別のマシンからチェックするため、Web サーバへの負荷は最小限です。



利便性：isAdminは、別のマシンからリモートでチェックするため、OSやWebアプリケーションに対し、透過的に利用することができます。

企業概要

JNS (株)
 東京都港区新橋 6-11-8 今井ビル 1F
 URL: <http://www.jnsjp.com/>
 代表取締役 白井 力
 資本金 1,700 万円
 業種 情報サービス業
 主要製品 セキュリティアプリケーションの開発・販売
 セキュリティに関するコンサルティング

公社事業によるトータルサポート

(株) JNS が事業可能性評価を受けたのは平成 17 年である。「事業の可能性十分あり」の評価を受け、現在もマネージャーから種々のアドバイスを受けている。

特許出願の際には知的財産総合センターでの相談、展示会に出展する際には市場開拓助成金への推薦、融資希望の場合には、リレーションシップバンキング金融機関への推薦、そして販路開拓の際にはニューマーケット開拓支援事業への推薦等、公社事業を活用してのトータルサポートを実施している。また、特に商品力を高めるといって利用を勧めた、商品力強化支援事業では専門家により「価格設定及び製品体系の見直し」「セミナーを利用した PR 方法」「事業執行体制の見直し」「市場の絞込み」等の提言を受けた。この提言は当社にとって非常に有意義なものであり、それからの事業運営に大きな影響を与えた。

多様になった製品ラインナップ

提言にもあったように、まず製品体系の見直しを

図った。Web サーバの管理者とコンテンツ作成者が同一であるような小規模な Web サイト向け (isAdmin Standard) から、中規模向け (isAdmin Pro) そして、新たに開発した大規模な Web サイトや複数の Web サイトを管理する企業向け (isAdmin Enterprise) と 3 つの製品構成とした。さらに機能も Web の改ざん検知システム、Web の改ざん自動復旧システム、ファイル改ざん検知システムと細分化した。その結果顧客の細かいニーズに応えられる製品ラインナップが出来上がった。

また、公社主催のセミナー講師を務めるとともに、公社情報紙「アーガス 21」においても「中小企業のための情報セキュリティ入門」という記事を連載することにより、セキュリティの重要性を普及啓蒙することで、自社製品の PR にもつながっている。

これらの結果、官公庁・自治体や多くの企業で「isAdmin」の導入が進んでおり、このまま順調にいくればセキュリティ製品により、安全な IT 産業の発展に寄与するという目的も果せそうだ。

マネージャーの声

事業可能性評価委員会の審査会で IT 関連専門家である評価委員が「IT 関連分野において日本にも世界に誇れる商品が誕生した」と絶賛したことにありますようにこの商品は機能的に非常に優れた商品といえます。

また、白井社長自身が旧郵政省や経団連の委員会で電子署名及び認証業務の法制化に携わってきたように、当社の技術力も非常に優れたものがあります。

一方、この商品は説明が必要な商品であり、このような商品はいくら優れた機能を持っていても相手が理解し易いように、分りやすく上手に説明しないとなかなか販売には結びつきません。

残念ながら、代表は、相手にわかりやすく説明するのが苦手であり、この点が大ブレイクしない一つの要因になっているように思われます。既に、中央省庁、地方自治体などにも納入実績があり、この商品の認知度が着実に広がりつつあります。また、時代は当社にとってまさに追い風状態にあります。従って今後は代表の営業能力を高めると共に、販売面で他企業との連携も図りながら、その評価に相応しいような素晴らしい企業に成長されることを期待しています。

企業の声

弊社の Web 改ざん対策製品「isAdmin」は、ようやく中央省庁や地方公共団体でブランドが形成されてきたばかりで、今後、大手 SI (システムインテグレーション) ベンダーの支援を受け、拡販体制を確立して行かなければならない状況です。また、一般のエンドユーザへの対応として、IDC (インターネットデータセンター) との提携による本機能のサービス課金販売を進め、幅広いインターネット利用者に普及を促進し、情報化社会から一つでも多く Web 改ざん攻撃を駆逐して行きたいと考えています。